

ようこそ！花と緑とせせらぎの寒河江へ



たいせつにしよう！寒河江のせせらぎ 私たちにできること

～Qタイム「身近な川や水を調べよう」に学んだこと～



寒河江市せせらぎ宣言

(平成6年6月24日制定)

寒河江市は、寒河江川をはじめ、多くの清らかな川に包まれた美しいまちです。この祖先から受け継いできたさわやかな瀬音が聞こえる自然と環境を保全し、将来に継承していくことが、私たちの重要な責務です。私たちは、一人ひとりが清流を守り、育て、川、水を生かし、せせらぎに彩られた潤いと活力に満ちた寒河江市を創造していくことを決意し、ここに、「せせらぎのまち・寒河江」を宣言します。

協力 山形県河川砂防課 山形県文化振興課 山形県下水道公社
山形県営村山広域水道西川浄水場 山形県環境科学研究センター
美しい山形・最上川フォーラム 寒河江市市民生活課
寒河江市浄化センター 寒河江川土地改良区

〒991-0042 寒河江市大字高屋字北江11 ☎ (0237) 86-2443
E-mail ses121@educet.plala.or.jp 平成19年3月1日発行

寒河江市立南部小学校 4年



ぼくたちの学校のビオトープの水は、二の堰の水をひいています。二の堰は、寒河江川から水をひいています。だから、わたしたちのビオトープは寒河江川とつながっているのです。



わたしたちが、飲んでいる水はかなりの時間とさまざまな仕組みを通して、飲み水になります。水は、くり返し使われるものです。大切にしましょう。



ビオトープには、セスジユスリカがいました。ビオトープの水をよごさないようにみんなで気をつけましょう。



まもろう、せせらぎ。水のきれいな寒河江のあした。

最上川などの川には、たくさんの生き物がすんでいます。川の水をよごすと、そこにすむ生き物が死んでしまうのです。川の水をよごさないようにみんなで注意しよう。

ぼくたち、わたしたち南部の4年生からみなさんに伝えます！



油や米のとぎ汁、ラーメンの汁などをそのまま流すと、きれいな水にもどすには、お風呂何倍分もの水が必要になるのです。そのまま台所から流すようなことはやめましょう。



川に流す前に、30種類もの「び生物」のバクテリアの力を借りて、水をきれいにしている。とても小さな生き物ですがすごい力を持っているのです。



寒河江川のクリーン作戦をしたら、プラスチックの破へんやビニル袋がたくさん落ちていたので、びっくりしました。私たちの最上川をきれいにしましょう。



私たちが使った水は、浄化センターできれいな水にして、最上川にもどっていきます。何十種類ものバクテリアの力をかりて、6つのしせつを通り、時間をかけて、きれいな水になっていくのです。



パックテストという水質検査をして、身の周りの水や河川がきれいかどうかを調べることができます。同じ水のようにも、場所によって、さまざまなよごれ方があることに気づきます。